

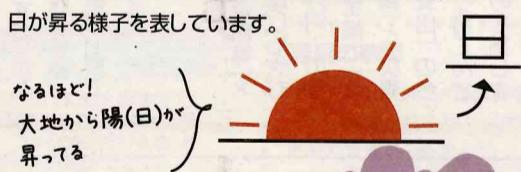
まるごと12月ナビ 2016

前号に引き継ぎ、「まるごと12月ナビ 2016」の第2弾をお届けします！

心を込めて書いた年賀状を台無しにしないために
どうな文面にするか、どんな絵柄にするか、どん
状を作成する際は、誰もが送り先の友人・知人や上司、恩師など
の顔を思い浮かべながら、一生懸命に考えるもの。でも、せっかく
心を込めて書いた（作った）年賀状がマナーに反して、言葉の使い方を間違っていたり
したら、出した本人も受け取った相手も残念ですよね。
オリジナルティーあふれる年賀状作りにアイデアを絞るものも
もちろん大事ですが、その前にマナーと常識をきちんと押さえて
おくと、年賀状のクオリティーが一段とアップします。礼儀作
法やマナーを教えている安原加奈子さんに、「書く前に知ってお
きたい、年賀状のイロハ」をアドバイスしてもらいました。

3 「元日」と「元旦」に 違いはあるの?

年賀状を送る際に、何気なく「平成29年元日」「2017年元旦」と書いている人も多いと思いますが、「元日」は1年の最初の日、つまり「1月1日」のこと。「元旦」は、「元日の朝」を意味します。ちなみに、「旦」は朝日が昇る様子を表しています。



マナーは相手への 思いやりの形

日頃の感謝の気持ちは、文字(言葉)や形にすることで、より相手に伝わります。その手段の一つとして、ぜひ年賀状を活用してほしいですね。また、書く上でのマナーを面倒と感じる人もいると思いますが、マナーは相手への思いやりを形にしたもの。送り先によって裏面の絵柄や文面を変えるなどの工夫と合わせて、“少しの手間”が相手に伝わります。



「Aurora(オーロラ)」代表
安原 加奈子さん

旅行会社や情報通信会社勤務を経て、2006年に独立。企業、行政、病院等の人材育成、礼儀作法、ビジネスマナー指導などを行う。2級キャリアコンサルティング技能士(専門資格)。

知っておかないと恥…
年賀状のマナー&常識

12月の声を聞くと、「やらなければ」と焦るもの一つが年賀状。でも、書き方のマナーや常識を知らないと、せっかくの年始のごあいさつが失礼に当たることも…。

手書きで書く場合、
ボールペンや鉛筆で書くのは
失礼に当たるの?

新年を祝う年賀状は本来、筆で書くものです。ただ、どうしても毛筆が苦手ならばボールペンで丁寧に書きましょう。書き間違えても消せるタイプのボールペンを使う人が最近増えていますが、鉛筆同様、失礼に当たります。また、書き損じを修正液や修正テープで消して書き直すのもNG！

4 相手が喪中なのを知らずに年賀状を送ってしまったときの対処法は?

寒中見舞いなどを出して、喪中を知らなかつたことのおわびやお悔やみを伝えましょう。

ちなみには…

もし、自分が喪中なのに

喪中なのに送ってしまった
ときの文例

「ご丁寧なお年始状を頂き恐れ入ります 実は〇月〇日に〇〇
が他界致しましたため年始のご挨拶をご遠慮申し上げておりまし
た こちらの不手際によりご連絡が行き届かず大変失礼致しました
おわび申し上げますとともに本年の皆様のご健康を心よりお
祈り申します」